杵築日出警察署協議会

第4回会議の開催状況

第1 開催月日

令和6年2月20日(火)

第2 出席者

協議会 委員 5名

警察署 署長、副署長、杵築幹部交番所長、総務課長、会計課長、生活安全課長、 地域交通課長、警備課長 8名

第3 議事の概要

1 業務重点説明

警察署から

業務重点及び取組状況

について説明がなされた。

2 諮問事項について

警察署から

- ・諮問事項「地域住民を特殊詐欺・交通事故から守るための取組」について説明がなされた。
- 3 能登半島地震対応状況説明

警察署から

- ・能登半島地震発生後の当県警の対応状況や、災害発生時の対応等について説明がなされた。
- 4 諮問事項に対する答申

警察署協議会から

• 住民目線に立った施策の推進、迅速な被害防止広報の徹底、交通マナーアップへの取組みにより、地域住民を特殊詐欺や交通事故から守っていただきたい

旨の答申がなされた。

- 5 質疑応答
- (1) 特殊詐欺被害防止動画について

委員から「代表者会議で、佐伯警察署が作成した特殊詐欺被害防止動画を 視聴した。杵築日出警察署では双城劇団が反響を呼んでいるが、動画を作れ ば署員の負担軽減になるのではないか。」旨の意見がなされ、警察署から 「目の前で見る演劇の効果と、負担軽減を考慮しながら、動画を作成するか どうか検討したい。」旨の説明がなされた。

(2) 自転車用ヘルメットの着用について

委員から「学生以外の自転車用ヘルメット着用率が低いので、広報を推進してはどうか。」旨の意見がなされ、警察署から「自転車用ヘルメットの着用向上に向けた広報を今後も行っていく。」旨の説明がなされた。

(3) 農業用作業車の事故防止について

委員から「例年、農業用作業車での事故が発生していることから、JAの展示会などでパンフレットを配布するなどして、事故防止を図ったらどうか。」旨の意見がなされ、警察署から「そのような機会を活用して、農業用作業車に起因する事故を防止するように取り組んでいく。」旨の説明がなされた。

(4) メンタルケアについて

委員から「災害派遣した職員のメンタルケアはどのようにしているのか。」 旨の質問がなされ、警察署から「帰県後には、保健師の面談を受けたり、休 暇を取得させたり、労いをするなどして、細心のケアを行っている。」旨の 説明がなされた。

(5) 道路標示について

委員から、「杵築市内で、半感応式信号機が設置されている交差点の停止線が消えかかっているため、停車場所が悪い車両があり信号が変わらないことがある。」旨の意見がなされ、警察署から「現場確認をして道路管理者等と協議を行い、対応を検討したい。」旨の説明がなされた。